



ちらし寿司  
お吸い物、天ぷらの盛り  
合わせ (あなご、舞茸、  
しそ)、一口そば  
手作り梅ゼリー、桜餅

桃の節句にちなみ、春らしく見た目も鮮やかな「ちらし寿司」をメインに据えました。天ぷらは、香りと旨味豊かな舞茸、脂の乗った穴子、さっぱりとしたしその大葉を盛り合わせました。お重にお盛りしたお蕎麦は、お吸い物を“そばつゆ”として召し上がって頂きました。おやつは桜葉の香りほのかな桜餅で、ひな祭りのお祝いに彩りを添えました。

★ 書道教室【大倉先生】

- 4月12日(月)
  - 4月26日(月)
- 午後1時30分～

★ 陶芸教室【齋藤先生・梶谷さん】

- 4月23日(金)
- 午後1時30分～

～ 音 楽 療 法 ～【太田先生】

4月14日(水)、28日(水)  
午前10時30分～ 3階



～ 定 例 催 し 物 ～

★ 音楽会【さくら草】

- 4月1日(木) 午後1時30分 2階
- 4月22日(木) 午後1時30分 3階

★ 音楽会【宮岡久美子さん】

- 4月13日(水) 午後1時30分 2階
- 4月27日(金) 午前10時30分 3階

★ 朗 読

【根岸さん・権田さん・高橋さん】

- 4月9日(金)
- 4月14日(水) 午後3時30分 2階
- 4月21日(水) 午後3時30分 3階
- 4月28日(水) 午後3時30分 3階

★ 編 物【梶谷さん】

- 4月6日(火) 午後1時30分
- 4月20日(火) 午後1時30分

★ 詩 吟【佐藤先生】

- 4月21日(水) 午後1時30分 2階

★ 折 紙【田中さん】

- 4月7日(水) 午後1時30分 2階

手 芸 作 品  
「お 雛 様」



いづみのホームページ <http://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873  
TEL0493-56-6123 FAX0493-56-6124

～ 4 月 の 行 事 予 定 ～

★ 三那の会 日本舞踊

4月16日(金) 午後1時30分～ 2階

★ 星月京太郎さん 創作舞踊

4月25日(日) 午前10時30分～ 3階

★ 四重奏の演奏会

4月27日(火) 午後1時30分～ 2階

★ 馬場裕美さん優秀賞受賞！！

2月14日(日)に行われた第15回埼玉県介護老人保健施設大会で、通所課職員「馬場裕美さん」の発表した研究演題が、見事「優秀賞」を受賞しました。「通所に於ける“個性を尊重した主体的アクティビティ”の試み」というテーマで発表した演題は、会場を埋め尽くした多くの方々の感動と共感を呼びました。写真は受賞時の、埼玉県介護老人保健施設協会「小川郁男会長」との記念撮影です。



編 集 後 記

別れと出会いの多い季節。悲しくもあり、嬉しくもあり。寂しくもあり、楽しくもあり。春の気分はうきうき、ふわふわ。飛んで行ってしまいたくなるのです。

編集代表 清水みゆき



「新年度始動にあたって」



施設長 内田 三千則



我が国では、数年前から介護職員の人材不足が社会問題としてクローズアップされている。過酷な重労働であるにも拘らず低待遇で、故に離職率も高いという訳である。もう2年程も前の事であるが、そうした状況を打破しようと、全国規模の集会在日比谷野外音楽堂で開催された。国から頂く介護報酬が幾らかでも改善されれば、それを原資として職員の処遇も改善出来るのではないかと考え、私も会場へ出かけた。日本全国から3000人以上の有志が集まり、介護現場の窮状を国に訴え、国会議員からエールも送られる等、大変熱気に溢れる有意義な集会であった。しかし、二点ほど気になる事があった。

第一点は、全国のケア現場から会場に集結した同志達の「出で立ち」である。我々は陳情者としての立場であり、その行動目的に応じた“きちんとした身なり”の紳士淑女も散見したが、ジーンズにポロシャツ、Tシャツといったラフなスタイルの者も多かった。反して陳情を受ける側の国会議員は、皆スーツを着用しての“正装”であった。私は、その両者のギャップが気になったのである。服装や格好が人間性を判断する指標でない事は明白だが、「その程度の常識」「その程度の集団」と判断される可能性があるかと、強く危惧した。

第二点は、会場を埋めた人々を送り出した施設を含め、日本中の高齢者施設の中で、一体どれだけの施設が高き理想を掲げ、介護のレベルを上げる事に心血を注いでいるのであろうかという点である。日々たゆまぬ努力を重ね、老後の安心に貢献する多くの施設の存在を私は知っているが、その対極に属する施設が存在する事も、また事実である。介護界における人材不足の解消は、国家的最重要課題のひとつである。しかし、製造業が不況となれば、失業者を適性も考慮せず安直に介護界へ誘導する流れが構築されたり、介護労働力をフィリピンやインドネシア等の外国人に求める施策が実行される背景には、こうした介護現場の側に起因する要素もあるのではなからうか。昨今、ある女性タレントが、犯した罪の償いとして、「介護の仕事に就きます」と宣言したが、介護が懲罰に値する仕事などと誤認される様な事が、断じてあってはならない。

私は、各施設が自助努力で社会の高い評価を獲得し、その上で全国民に「この人達には、その使命に見合う適正な対価を与えたい」と思ってもらえる状況を作り出したいのである。「いづみケアセンター」は、その先頭を力強く進もうと思う。そして、ここを現場として夢を語り、明るく、楽しく働く多くの職員がいる事を是非知って頂きたいと切に願う。当施設の全ての職員が、私の“誇り”である。このメンバーと共に、高き理想に向けて邁進したいと思っている。

## 入所課のイベント

### ★餃子作り(2階3番館) 3月2日(火)



にんにくと生姜をきかせたスタミナたっぷりの餃子を作りました。ホットプレートで焼き、熱々の出来たて餃子を皆で食べました。とってもジューシーで、「美味しい、美味しい。」と大好評でした。皆さん、包み方も上手で手際よく、熟練の技に職員は脱帽でした。

### ★イチゴ狩り(3階1番館) 3月10日(水)



外出レクリエーションで町内のビニールハウスへ「いちご狩り」へ出かけました。まさに今が旬の春の味覚・・・甘～い“初恋の味”でした。



### ★ある日の風景



3月の、とある晴れた日のひとコマ。皆さん中庭で日向ぼっこや散歩を楽しまれています。三寒四温を繰り返しながら、いよいよ春本番です。



利用者様と職員との将棋対決！やや職員が劣勢なのか、身を乗り出して将棋盤とにらめっこ。勝負の行方はどうなったのでしょうか・・・。



## 通所課のイベント

### 文 化 祭



日頃の創作活動の成果を展示する、いづみ文化祭『お茶の子彩祭』を開催しました。並べられた沢山の作品をご覧になられて、皆さん「新たな創作意欲」が掻き立てられた様子でした。



### 施設内の行事

#### ★藤きよみ様ご来訪 3月9日(火)



プロの演歌歌手「藤きよみさん」に歌謡ショーを開いて頂きました。今回が2度目のご来訪で、歌や日本舞踊、創作舞踊などをご披露下さいました。「きよしのズンドコ節」や「命くれない」の熱唱では皆が引き込まれ、拍手喝采が鳴り止みませんでした。



#### ★詩吟教室 3月17日(水)

詩吟の先生をお招きし、皆で楽しむ「教室」が開催されています。思いのほか希望者が多く、毎回活気に溢れています。日本の伝統文化に心が洗われます。



### ★職員研修会



3月4日、11日の両日、全職員を対象とした「接遇マナー研修会」が行われました。写真は研修時の模様を写したひとコマです。サービス品質の向上を目指し、定期的に各種研修会を行っています。

### ★介護専門誌に掲載されました



専門誌「介護人材 Q&A」にフードサービス部「谷井税 係長」の執筆原稿が掲載されました。内容は、熱意溢れる業務改善への取り組みです。